

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●2021年度の新規騎手免許試験合格者発表

2021年(令和3年)度の新規騎手免許試験合格者が発表されました。いずれもJRA競馬学校騎手課程を卒業する小沢大仁(栗東・松永昌博厩舎)、角田大和(栗東・角田晃一厩舎)、永島まなみ(栗東・高橋康之厩舎)、永野猛蔵(美浦・伊藤圭三厩舎)、西谷凜(栗東・谷潔厩舎)、古川奈穂(栗東・矢作芳人厩舎)、松本大輝(栗東・森秀行厩舎)、横山琉人(美浦・相沢郁厩舎)の8名で、3月6日(土)以降、JRAの騎手としてデビューする予定です。

### ●東京スポーツ杯2歳SがGⅡに昇格

日本グレード格付管理委員会による審査の結果、東京スポーツ杯2歳SのGⅡ昇格申請が承認されました。本年度の同レースのグレードは当初「GⅢ(GⅡ格付申請中)」として発表されていましたが、格付表記は正式に「GⅡ」へと変更されます。なおGⅢ格付申請中だった葵Sは、同委員会において承認されなかったため、格付表記は「重賞」のままとなります。

### ●ケイアイノーテックらの競走馬登録抹消

2018年NHKマイルC(GⅠ)の勝ち馬ケイアイノーテック(牡6歳/栗東・平田修厩舎/JRA通算24戦3勝)、2020年東京新聞杯(GⅢ)などの勝ち馬プリモシーン(牝6歳/美浦・木村哲也厩舎/JRA通算19戦4勝)、2020年マーメイドS(GⅢ)の勝ち馬サマーセント(牝5歳/栗東・斉藤崇史厩舎/JRA通算14戦4勝)は、2月3日(水)までに競走馬登録を抹消されました。ケイアイノーテックはオーストラリアに移籍し、プリモシーンは北海道苫小牧市のノーザンファーム空港、サマーセントは北海道日高町のダーレー・ジャパン・ファームで繁殖馬となる予定です。

### ●サクセスブロッケンが誘導馬から引退

誘導馬サクセスブロッケン(騾16歳)が、1回東京競馬をもって誘導馬を引退することとなりました。2009年フェブラリーS(GⅠ)を制するなどJRA通算11戦5勝・地方8戦2勝の成績を残した同馬は、2011年に競走馬登録を抹消され、2012年に東京競馬場の誘導馬としてデビュー。毎年フェブラリーSで誘導を務め、最後の誘導もフェブラリーSとなる予定です。なお卒業後は、鹿児島県ホーストラストにて繋養されることとなっています。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●大阪杯ステップ競走の中山記念にブラックバゴ(大井)が登録

中山記念(GⅡ、2月28日、中山、2着以内は大阪杯の優先出走)にブラックバゴ(大井)が登録しました。JRA在籍時に芝でオープン特別を含む4勝、GⅢ2着、GⅡ3着の実績がありますが、大井移籍後に挑戦した昨年の富士S(GⅡ)11着の内容からは、現状でGⅡでは厳しいように感じられます。

### ●オーシャンS(中山)に浦和のナリタスターワンが登録

夕刊フジ賞オーシャンS(GⅢ、3月6日、中山、2着以内は高松宮記念の優先出走)にナリタスターワン(浦和)が登録しました。こちらでもJRA時代にGⅢで2着がありますが、このレースには前2年に出走(一昨年は船橋所属、昨年は大井所属)して13、15着と大敗しています。

### ●雲取賞は人気のランリョウオー(浦和)【各地の主要3歳重賞】

雲取賞(2月18日、大井、1800m)は、2番手から直線に入って間もなく抜け出した全日本2歳優駿2着馬ランリョウオー(牡、父パイロ)が3馬身差で完勝、単勝1.6倍の支持に応じて重賞初制覇を果たしました。

※最新の開催情報は各主催者のホームページ等でご確認ください。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●GⅠライトニング〜ネイチャーストリップが5度目のGⅠ制覇

2月13日にオーストラリアのフレミントン競馬場で行われたGⅠライトニング(2歳上、芝1000m)は、女性のJ.カー騎手を背に先行したネイチャーストリップ(騾6歳、父ニココーニ、C.ウォーラー厩舎)が残り400m過ぎで先頭に立って優勝しました。ネイチャーストリップは2019/20年シーズンの豪年度代表馬。GⅠは、昨年4月のT JスミスS(芝1200m)以来となる5勝目です。

### ●GⅡアル・マクトゥームチャレンジR2はサルートザソルジャー

UAEのメイダン競馬場で2月11日に行われたGⅡアル・マクトゥームチャレンジラウンド2(北半球産馬4歳上、南半球産馬3歳上、ダート1900m)はA.デフリース騎手が手綱を取ったサルートザソルジャー(騾6歳、父セボイ)が道中2番手追走から残り300m辺りで先頭に立つと、そのまま押し切りました。バーレーンのF.ナス調教師が管理するサルートザソルジャーは昨年3月のGⅢブルジナハール(ダート1600m)を5.5馬身差で快勝して重賞初制覇。その後、昨年12月のドバイクレークマイルで復帰して4着、今年1月の前走GⅡアル・マクトゥームチャレンジラウンド1は3着でした。